



子どもたちの安全を見守っていただきました！～交通安全・あいさつ運動キャンペーン～



7月11日(金)には「春の交通安全県民運動」に合わせて、連合自治会さんやPTAの方々、交通安全協会の皆様など、地域の方々にお世話になり、子どもの交通事故防止のために、地域ぐるみで通学路の子どもたちの安全指導を実施するとともに、子どもたちへのあいさつ運動を行っていただきました。暑い中での登校でしたが、子どもたちは元気よく「おはようございます!」と見守っていただ

いている方々にもしっかりとあいさつができました。水

沢小学校駐車場付近だけでなく、中谷信号付近、西條信号付近、三本松三差路付近、地区市民センター付近、東町方面、一乗寺横T字路など、水沢地区のいろいろな場所で見守っていただきました。朝早くから、子どもたちの安全を見守っていただくとともに、あいさつ運動にご協力いただき、本当にありがとうございました。



人権について考える～1年生 人権擁護委員さんによる人権学習～



7月14日(月)、1年生で、人権擁護委員の方々3名による人権にかかわる授業を行っていただきました。テーマは「女の子 男の子 どっちがどっち?」です。4人の人形の性別や名前、持っているおもちゃ、夢などをカードで選びながら考える中で、「ハートは女の子」「野球は男の子」といった決めつけがないかどうかを問われる学習でした。委員の方からは、「おうちの方が子どもに「優しくなってほしい」と願い、小さいころからハートを身につけさせていた子もいるんだよ」というお話もしていただ

きました。授業の振り返りでは、子どもたちから「人によって好きなものが違っていい!」という声があがっていました。最後に「泣いたり、笑ったり、怒ったり、喜んだりする自分のことも、仲間のことも大好きでいてほしい」という思いを、手遊びの歌で教えていただきました。人それぞれが違っていいんだという見方や考え方を学びました。

発見! 水沢っ子の素敵な姿!!

1学期も終わりに近づき、先生方や職員、地域の方々からも子どもたちの素敵な姿の報告が増えてきました。

- 3年生のある子どもの姿です。同じクラスの子に「□□さんって絵が上手なんやなあ」と、その子の良い一面を伝える場面があったそうです。仲間の良いところを、すぐにその場で伝えたこと、また、直接伝えたことは、仲間にとっては自信につながったり、次への意欲につながったりしたことでしょう。何より、伝えた本人が、周りの仲間のよさに自然と気づくことができたことが、素晴らしいことだと感じました。



- 5年生の書写の時間の出来事です。課題を終えた子が、先生に提出し、チェックをしてもらった場面で一言、「ありがとうございました。」と先生に向かって伝えた子どもがいました。小学校は、社会で生きていくためのルールやマナーも学んでいきます。授業や休み時間、給食、掃除など、学校生活の中で、「ありがとうございます」「よろしくお願いします」「いただきます」「ごちそうさま」など、みんなが気持ちよく過ごすことができるよう心掛けたいですね。

- 朝の登校時、お世話になっている地域の方のご自宅の前を通るときに、2年生の子が、大きな声で「おはようございます!」とあいさつをしてから、学校に向かうそうです。今は、小学校とのかかわりはない方だそうですが、元気のいいあいさつの声を聞くと一日がとても気持ちよく始まるそうです。あいさつは、人と人をつなぐコミュニケーションの手段です。どんどん自分からあいさつをしていける水沢っ子がいっぱいになることを願っています。



